

IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2023年5月1日（月）20時00分～21時30分

場所：Zoom

出席：足立英彦（支部長）、川瀬貴之、土井崇弘、服部寛、早川のぞみ、福原明雄（会計）、米村幸太郎、戒能通弘（事務局長）

欠席：池田弘乃、横濱竜也

出席（オブザーバー）：宇佐美誠（前支部長）、瀧川裕英（IVR 理事）

報告・審議事項

1. 前回議事録の承認

承認された。

2. 第2回 IVR Japan 国際会議（IVRJ2023）について

以下の点が決定、報告された。

➤ 査読方針について

足立支部長より、運営委員会開催の時点で個別報告が91件、パネルが2件あったことが報告された。

また、査読方針について決定がなされた。

➤ 結果の報告について

rejectされた応募者への連絡の際、応募者の数を明示する必要はないが、「非常に沢山、応募が来た」など、表現を工夫することが確認された。

➤ 会場

川瀬委員より、以下について報告され、確認された。

- ・ plenary lectures は、大ホール（定員320名）を用いる。
- ・ general sessions, panels は、会議室2, 3, 4（定員40名）と 中会議室（定員20名）を用いる。控え室としてレセプションホール（定員100名）を用いることも可能。
- ・ 参加者への配布物（プログラム、アブストラクト、ネームタグ）について、ネームタグの編集に関しては早川委員に依頼する。また、印刷物を封筒に入れるか、布の袋などに入れるか、今後、川瀬委員の方で検討する。
- ・ 看板は、デザインも含めて、業者に依頼することが報告された。
- ・ ネームタグの裏面に Certificate of Attendance を印刷すること、希望者のために、（会計担当を中心に）Invoice を準備することが確認された。
- ・ 会場に、ちば国際コンベンションビューローのちらしを置く。
- ・ Wi-Fi は、eduroam によって提供する。参加者の所属大学での手続が必要なものか否かを確認する。接続方法を当日の配布物、事前のウェブへの掲載などにより、周知する。
- ・ 食事に関して、登録の時にベジタリアンについて問い合わせることが確認された。

- ・設備に関して、パソコン、プロジェクタ、スクリーン各々4台を揃えたこと、また、各機器をつなげるケーブルについては、今後確認することが報告された。
- ・レセプション（1日目）のスピーチの際のマイク・スピーカーの準備が整ったと報告された。ウェブでの参加者のためのマイクの準備が依頼された。
- ・会場の設営に、相当なマンパワーが必要であることが報告された。瀧川 IVR 理事、米村委員、宇佐美前支部長、足立支部長からアルバイト学生についての情報提供があった。なお、宇佐美前支部長からは、交通費・宿泊費を負担いただくお申し出があった（但し、交通費・宿泊費を負担することを先例としないことも確認された）。

3. 新入会員／退会者の承認

福原委員より該当者なしとの報告があった。

次回運営委員会：7月29日（土）10:30～。対面（同志社大学光塩館地下1F）とZoomのハイブリッドで開催する。